

メモ

和歌山県企業振興課

について知ろう!



↳ 和歌山県庁



↳ 企業振興課内部

Q 企業振興課って何をしているところなんだらう?

A ^{でっ}新聞を読んで答えを見つけよう!

○月×日△曜日
日直
県庁

和歌山県庁にある

“企業振興課”って知ってる?



企業振興課新聞

和歌山県庁
 稲田、山下、島本、永嶋
 上本家、前、下前、武田
 西川、老練、碓石

吉田さんに聞いてみた!!

企業振興課の一日

この企業とのコラボ企画をする

まで和歌山県庁の企業振興課と

いうところがあるのを知りなかつたです。

企業振興課について調べたり、

インタビューを通してさまざまな

ことがわかりました。その中でも企業振興

課で働く人は9時から19時ごろまで仕事

があり、仕事内容も会議や出張などと

大変そうなものばかりでした。



吉田さんのタイムスケジュール

A Q A Q A Q

Q & A コーナー

コロナ禍で何か困ったことはありますか。

人がどしゃくらい来るかほど、できるだけ密にならないように配慮することが増えました。どへ会社も企業も活動が大変になりました。どうやって和歌山を発展させたいと考えていますか。

経済が循環していくためにみんなが住みたいまちにしておくことです。住む人が増えたら、国からの援助や和歌山の税が増え、もっと豊かになると考えられています。仕事をしています。感じるのとはどんな時ですか。

県民や県内企業で働いている方、県内で経営されている方が嬉しいというポジティブな感情になったときです。



和歌山県庁で働く吉田さん。

企業振興課の取り組み

産業
 プラットフォームでは、主に、和歌山のさまざまな特産物や伝統工芸品などを発展させたり、魅力を再発見したりする取り組みを行っています。その例として「プレミアム和歌山」というものがあります。「プレミアム和歌山」は2008年に始まった制度で、和歌山で生産、製造された名産品の素張りしさが伝わるでしょう。また、経営支援班では、企業の手伝いをして人々の生活をより良くしようとする意味でDX(デジタルトランスフォーメーション)を薦めて、変化が激しい時代で市場で競争優位性を維持し続けられるようにしています。市場開拓班では、県内だけでなく海外へ企業が進出できるように援助することもあります。



和歌山城ホールで開催された

Love “ものづくり文化祭”って知ってる?



11/5.6に開催された「ものづくり文化祭」を知っていますか。「ものづくりの未来を創る、体験と学び」をテーマに和歌山県北部には、地球資源を活かして技術を培ってきた多くのものづくりの企業があります。そんな企業が数+社集まり和歌山にはこんな中小企業があるんだ”と知ってもらうために立ち上げられたイベントで、会場を訪れた人が「ものづくりってかっこいい」と思ってもらえるような場所となりました。このイベントは和歌山城ホールで開催され、和歌山県庁企業振興課と蘭井金銀製作所で企画されています。このイベントはもう開催された後ですが、これからこのようなイベントがあるかもしれないのでぜひ参加してみてください！

和歌山の魅力



和歌山の魅力とは？

- ① 自然の景観が多い
- ② 歴史を身近に感じられる



このおかしも和歌山県だよ。和歌山はおかしNo.1!! おんもおかしんがえんてねー

みななが住みたいと思える町にすることを目標としてここからの和歌山を牽引させようと考えているそうです。そのためには、その人にお仕事を提供でき、その人のスキルに合った対価が支払われることがこれからの課題となっています。会社従業員が増え、会社の活動が活発になり、会社へ利益があがることで、和歌山の経済が豊かになり、そうして経済が循環していくことが理想とされています。その中、企業振興課は、和歌山県内に住みたい人や働きたいと思う人、設備やシステムを導入したいと思う会社に補助金を出すなどして支援しています。

ここからの和歌山について

HPを見てください。少しでも企業振興課に興味があれば、生徒である私たちを暖かく迎えてくださいました。

白浜やパンダをおすすめしてくださった観光推進課などもあります。最初は、入るのが容易じゃないと思ってたけど、生徒である私たちを暖かく迎えてくださいました。

HPを見てください。



熊野古道

和歌山には、世界遺産など自然や歴史を感じられるものが多くあります。和歌山は自然豊かなまちであり、世界に誇れるような自然の資源が豊富にあります。

和歌山のここだけは負けない